

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		家族参加の行事の開催や、家族が参加しやすい会議の方法の検討等、施設運営に対する意見等、施設運営に対する意見等も引き出せるような取り組み。	運営推進会議にご家族の出席を促す。	民生委員の方に目を通して頂く。	2ヶ月
2		やむを得ない理由により身体拘束を行う場合の同意に対し、書面での確認が必要である。玄関施錠に関しても、身体拘束の観点より検討され、施錠によらね居安全確保が行われるよう取り組む。	身体拘束に関する様式を作り、ベットの4点柵使用の方のご家族については、書面での了解を得る。	身体拘束の様式サインと捺印を頂き、ご理解を頂く。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。